



脇町ロータリークラブ

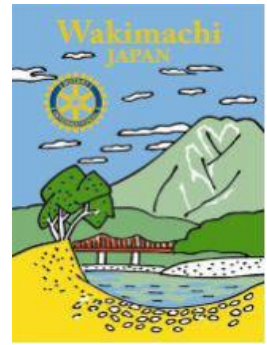
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2020年8月20日 木曜日

第6回例会 No.2720

会員総数: 40名 修正出席率: 72.5%



◎メイクアップ

8/17 会長幹事会議 白川会長 古田幹事

◎会長挨拶

白川会長 皆様こんにちは。残暑お見舞い申し上げます、と言うより酷暑ですね。お盆を挟みましての例会ですが、お盆はどのように過ごされましたか？いつもと違うお盆に戸惑い、ガツカリされたのではないのでしょうか。そんな中でも先祖を礼拝して命ある今を実感して感謝し感動されたと思います。

まず、本日の例会はリモートにより行っています。徳島県でも感染が広がり、緊急事態宣言の時には5人の感染者でずっとそれを保っていました、あれよあれよという内に100人に迫る状況であります。国や地方行政はやはり経済を無視して感染の拡大を止める事も出来ません。やはり一人一人が今できる最善の方法で歩いていかなければなりません。そこで、我が脇町ロータリークラブの例会もリモートでということになりました。リモートの開設にあたり、森晃一IT委員長はじめ関係各位には多大なるご尽力をいただきました。お陰様で他に先立ってこのような形で開催出来たことに感謝申し上げます、ここで改めて御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。また、会員の皆様には初めてリモートなどということを知り、不安に思われた方もいらっしゃると思います。私は常々、脇町ロータリークラブの面々は滝に宿る竜の如くと感じています。常には姿形を隠し、爪も隠すのですが、いざという時にはそれこそすごい勢いで上り詰めます。脇町ロータリークラブのメンバーは、それぞれ方向性がきまり、ここぞという時には一致団結し、助け合い、認め合い互いに喜び合います。私は入会以来ずっとその事を肌で感じていました。それを今回確信することが出来ました。ありがとうございます。

さて、本日は2670地区ガバナー篠原徹様にリモート例会に参加していただきました。最初はこのような形での参加をお願いするのは大変失礼とおもいました。しかし私は2月23日会長エレクト研修セミナー（PETS）におきまして、篠原ガバナーが提唱された「行動するロータリー目指そう」のお話の中にロータリーもこれからは、時代と共に変わらなければならないと厚く語られた言葉が心に残っており、ご無理をお願いすることとなりました。先日、会長・幹事懇談会の為ガバナー事務所に訪問致しました。ガバナーのとてども気さくなお人柄と、人となりはメンバーの皆様にも直に会っていただきたいと思いました。一日も早くコロナが終息して通常の例会が出来ることを切に願っております。本日は宜しく願いいたします。

◎幹事報告

- | | | |
|------|------|--|
| 古田幹事 | 到着週報 | ●阿波池田RC・鴨島RC・洲本RC |
| | 到着書類 | ●徳島県交通遺児育成会分担金請求書 |
| | | ●阿波池田RC50周年記念誌 |
| | | ●徳島第一 第二分区米山協議会 懇親会の案内 |
| 連絡事項 | | ●8月6日(木) 理事会決定事項 |
| | | ●次回例会8月20日(木) 篠原ガバナー公式訪問リモートによるWeb会議 |
| | | ●55周年記念事業会計繰越金 ¥691,916は60周年記念事業準備金へ繰り入れ |
| | | ●10月8日(木) 第二例会職業奉仕委員会による移動例会 白川会長宅を予定しております。 |
| | | ●8月17日ガバナー事務所において篠原徹ガバナー白川会長バナー交換 |

◎篠原ガバナー公式訪問

本日は初めてのズーム会議ですので不手際はあるかもしれませんがご容赦いただきたいと思いま
す。私は2020年21年度の第2670地区ガバナーを仰せつかっております篠原徹と申します。現在香川
県の高松東RCに所属しております。高松の地区ガバナー事務所よりズーム会議に参加しています。今
年度会員の皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。先日高松のガバナー事務所に白川会長、古田
幹事に来ていただいて会長幹事会を開き協町RCの歴史や現状を聞かせていただきました。まずもって
55周年の記念例会を終わられたことをご喜び申し上げます。継続して行っている奉仕活動は小星公園
のロータリーの森美化活動、協町高校インターアの支援、美馬市やつるぎ町の社会福祉協議会に協力金
を継続して寄付している等々、地域への貢献をされているとお聞きしました。大変素晴らしいことだ
と思います。古川会員には地区委員青少年委員長で世話になっております。課題としては会員の減
少、例会場が定まらない等々があるようですが、今年度は前に向かって頑張っていたきたいと思います。

国際ロータリーの会長方針の前に、コロナの話をし少し致します。中国から全世界に広がり毎日報道さ
れています。我々RCにおいてもRI、日本RC、各地区レベルで従来の集会や会議が開催困難になり大変
混乱しています。今年度から来年度にかけてロータリー活動にもかなり影響があり、消息にはまだ
2、3年かかると思われます。世界中でワクチンが出来つつあります。来年からワクチン投与が始まり
そうなので、徐々に情勢もよくなっていくと思います。

さて本題であるRI会長方針の訴えたいことの趣旨をお話をいたします。ホルガー・クラーク会長は初
めてドイツから選ばれました。奥様もロータリー衛星クラブの会員です。方針は Rotary Opens
Opportunities ロータリーは機会の扉を開くです。機会という意味ですが普通はチャンスをよく使
いますがチャンスはより広い意味、Opportunitiesははっきりとした目的とか手段とか目標を持っ
た、非常に限定的な目的意識のはっきりした意志のはっきりした機会ということでロータリーには
ぴったりの言葉であります。ロータリーは奉仕の団体ですので、奉仕がすべてのキーワードになって
います。ロータリーの組織を通じていろいろな奉仕活動をするための機会をロータリーは提供してい
ます。今までいろいろな機会を提供していますが、今以上のロータリーを新しい時代になったので追
求しよう、次のステップを求めようという主張だと思えます。今のロータリーは世界でもかなり評価
されていますが心配もしています。RIも危機感を持っています。5年先、10年先は発展していくのだ
ろうか。1995年頃までは130万人まで会員が増えたが、それから25年間は全く会員数が増えていな
い。年間10万人入って10万人やめるという組織になっています。原因は先進国が伸び悩んでいま
す。少子化と高齢化が問題になっています。これらの国の発言権が減ってきています。伸びている
のは発展途上国です。RIの理事も様変わりして、2016年の規定審議会からかなり変わってきました。
規制緩和、柔軟性、革新性等、いろいろな案が出てきました。例会は月2回でよい、メイキャップ
も年間通じてよい、入会時職業分類も1業種何人でもよい、昔はロータリーに入れてくださいの時代
から、今はロータリーにどうか入ってくださいの時代に変わりました。入会基準もかなり変わってき
ました。これからもっと改革が進むと思えます。1月のにサンディエゴ国際協議会に行ってきました。
衛星クラブ、Eクラブ等のお話を聞いてまいりました。まさに簡素化、入会しやすさが推し進め
られています。世界レベルではどんどん自由化の方向に向かっていきます。このことがRIはロータリー
の成長が止まったんじゃないかと危機感につながってきていると思えます。我々も含めてこれから
のロータリークラブを注視していきたいと思えます。私の私的意見もはいました。コロナ禍で大変
な時期ですが、これからロータリー活動を頑張ってやってまいりましょう。

◎ニコニコボックス

篠原徹ガバナー

次回例会	2020年8月27日(木) 12:30より
卓話	WEB会議 美馬市社会福祉協議会 仁木様

☆次の会員は例会欠席でした。メイクアップして下さい。

- 一井会員、木下会員、郷司会員、高田会員、豊島会員、千葉会員、秦会員、浜口会員、藤川会員、藤村会員
- 南由起子会員、南善幸会員、吉野会員

☆次回例会の出欠を鉄野出席委員長まで連絡してください。